

問い合わせ先

八戸港管理所
総括主幹 志田豊治 0178-27-5151
(三八地域整備部内)
八戸港湾・空港整備事務所
工務課長 千葉忠樹 0178-22-9395
八戸海上保安部
交通課長 平野恵三 0178-32-4691

八戸港管理所
八戸港湾・空港整備事務所
八戸海上保安部
平成23年4月10日

八戸港河原木2号埠頭A岸壁前面海域の一部復旧について
(八戸港一部復旧関連 第5報)

東日本大震災の災害対応として、物資等の海上輸送の早期実現を図るため、八戸港において、関係機関の協力のもと啓開作業を実施しているところであり、すでに各地区において一部復旧していますが、新たに下記のとおり河原木2号埠頭A岸壁前面海域の一部を復旧したのでお知らせします。

なお、他の海域についても啓開作業を継続中であり、安全性が確保され次第お知らせ致します。

記

1 復旧日時

平成23年4月10日(日) 午前10時00分

2 復旧場所(別図「復旧水路・岸壁一覧図」参照)

- ・河原木2号埠頭A岸壁前面海域(安全確認水深12.5m)
- ・八太郎航路の港口海域(安全確認水深12.5m)

※ただし、岸壁及び防波堤付近の水深については、安全確認水深を確保していない浅瀬もあるので、十分な注意が必要です。

※安全確認水深：岸壁の前面及び水路において測量した値の内、最小の値

3 入港可能船舶

入港船舶の喫水に余裕水深を勘案した水深が、次の安全確認水深を超えない場合入港可能とします。

- ・河原木2号埠頭A岸壁前面海域から港口については、安全確認水深12.5m
- ・八太郎航路(港口を除く)及び八戸港第3区においては、安全確認水深10m
- ・使用可能岸壁ごとに定めた安全確認水深

なお、原則として日中の航行のみとします。また、港内には、漂流物、沈船等の障害物が多数存在しているので、十分な注意が必要です。

4 注意事項

現在、八戸港内各所において、障害物撤去作業を実施しております。ダイバーによる潜水作業も実施しておりますので、作業船・クレーン台船・潜水作業船の付近においては、十分に注意して航行するようお願い致します。

「復旧水路・岸壁一覧図」

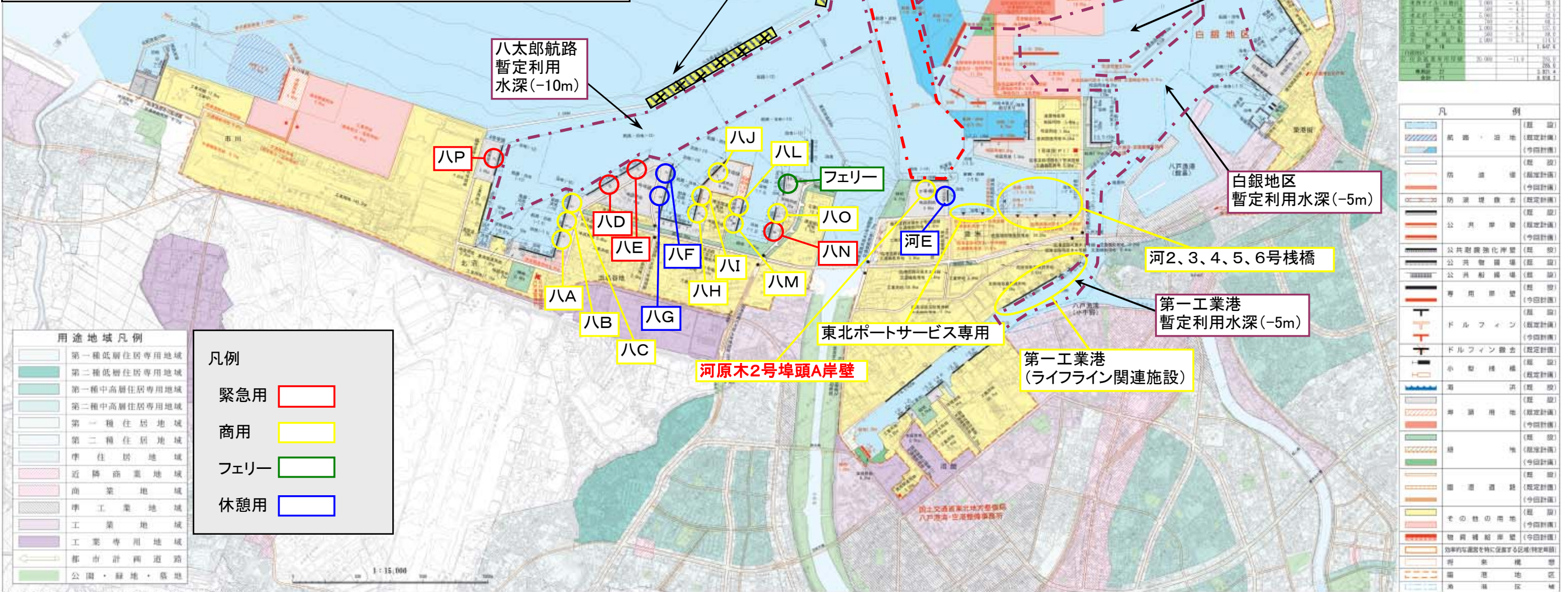
八戸港

岸壁利用調整会議 結果一覧表

平成23年4月10日

地区名	埠頭	岸壁名	計画水深 (m)	使用形態及び安全確認水深
八太郎	4	P岸壁	-12.0m	緊急輸送船専用(-10m)
		A岸壁	-7.5m	商用(海図どおり)
	1	B岸壁	-7.5m	商用(海図どおり)
		C岸壁	-10.0m	商用(海図どおり)
		D岸壁	-13.0m	緊急輸送船用(-10.0m)
		E岸壁	-13.0m	緊急輸送船用(-10.0m)
		F岸壁	-10.0m	休憩用 暫定(-7.4m) ※支障物撤去後(-8.8m)
		G岸壁	-10.0m	休憩用(-8.8m)
	2	H岸壁	-7.5m	商用(-7.0m)
		I岸壁	-7.5m	商用(-7.0m)
		J岸壁	-13.0m	コンテナ片付け後 商用(-10m)
		L岸壁	-7.5m	商用(-6.0m)
		M岸壁	-7.5m	商用(-6.0m)
	3	N岸壁	-7.5m	緊急物資専用 暫定(-5.5m) ※支障物撤去後(-6.5m)
O岸壁		-7.5m	商用(-5.5m)	
フェリー		-7.5m	水域は-7.5m	
河原木	2	A岸壁	-14.0m	商用(-12.5m)
		E岸壁	-5.0m	休憩用(海図どおり)
	2~5号栈橋	-7.5m	商用(2号-6.0m、3号-6.4m、4号-6.6m、5号-6.0m、6号-6.1m)	
	6号栈橋	-6.5m	6号-6.1m	
	専用栈橋	-7.5m	東北ポートサービス専用(-6.7m)	
第一工業港		商用(-5.0m)		
白銀			災害復旧関連船舶用	

その他の施設への航路泊地支障物撤去は、できる限り早急に実施する。



国土交通省東北地方整備局 八戸港湾・空港整備事務所(平成23年4月)